おおさわ学園三鷹市立第七中学校　学校だより

七中だより

第６号
令和８年 10 月15 日
校長　青木 睦

「いちごあじ」（児童・生徒代表者会標語）
○ いつも身の回りをきれいに
○ ちゃんとした言葉遣い
○ 5分前の行動
○ あいさつをしよう
○ 自分の持ち物を忘れない

「人生を決める運命の主人公は自分自身」

校長 青 木 睦

夏休み中、ある業者の方が学校へ事務用品を納品に来ました。話をしていると、なんとその方は、35 年前に私が勤務していた学校の元生徒でした。その元生徒は、学生時代からサッカーに打ち込み、卒業後はサッカー選手として活躍しました。そして現在は地元で、仕事を終えた夕方から小学生のサッカーチームの指導者として活躍しています。学生の頃から「サッカーの指導者になりたい」という夢を抱いていました。「今も夢を追い続けています」と話す彼の表情は、とても生き生きとしていました。この話を聞き、私は「人生の主人公は自分自身である」という言葉を思い出しました。

多摩美術大学教授の枡野俊明さんの著書に、仕事について次のような趣旨のことが書かれていました。「自分の能力を 100％発揮できる職場環境というものが、そもそもあるでしょうか。」会社や学校など、組織の中で仕事をする以上、上司の意向があったり、自分の好きな仕事だけを選べなかったりすることがあります。つまらない、やる気が出ないと感じる仕事であっても、「やらなければならない仕事」「やるべき仕事」として与えられることがあります。だからこそ大切なのは、「与えられた仕事の中で、どうしたら自分の能力を最大限に生かすことができるのか」と考えることです。そこから工夫が生まれます。「仕事を自分の色に染め上げる」「仕事の中に自分の足跡を残す」という発想を持てば、どのような仕事であっても、主体的に取り組むことができます。つまり、どんな仕事であっても、自分自身が「主人公」として取り組むことができるのです。

仕事をするとき、「自分は主体的に取り組んでいるだろうか」と考えることは、とても大切です。うまくいかない理由や、できない理由を探し続けているだけでは、なかなか自分の仕事にはなりません。「今、自分は主人公として取り組んでいるだろうか」そう自分自身に問いかけながら仕事をすることが、自分らしい仕事につながっていくのだと思います。これは、皆さんの学校生活にも同じことが言えるのではないでしょうか。自分の毎日の生活を振り返ってみてください。先生から言われたから勉強するのと、最初は先生から言われたことがきっかけだったとしても、そこから「自分が主人公なんだ」と考えて、自分から勉強に取り組むのとでは、大きな違いがあります。例えば、自分の好きな教科なら、勉強も自然と進みます。それは、「自分から勉強してみよう」という気持ちがあるからです。これが「主人公」として取り組むということなのだと思います。今、皆さんが取り組んでいる音楽祭に向けた合唱も同じです。先生に言われたから練習するのか、「自分たちの合唱をつくるんだ」と考えて、自分から声を出し、仲間と協力して取り組むのか。同じ活動でも、自分が主人公になることで、その意味も、取り組み方も変わってきます。

アドラー心理学でも、「運命の犠牲者ではなく、自分の人生の主人公になることが大切だ」という考え方があります。自分の人生をどのように生きるのか。その選択には、自分自身の意思が関わっています。そして、自分で決定できるということは、これからの未来を自分の手で変えていくことができるということでもあります。特に、これから進路を考えていく３年生の皆さん。保護者の方

や先生、先輩など、周囲の人からのアドバイスは、皆さんの進路を考える上で大切な材料になります。しかし、最後に自分の進路を決めるのは、主人公である「自分自身」です。周囲の人の言葉を参考にしながら、自分は何をしたいのか、どんな未来を歩みたいのかを、自分自身に問いかけてみてください。

冒頭に紹介した私の元生徒は、学生の頃から抱いていた「サッカー指導者になりたい」という夢を、今も大切に追い続けています。昼間は仕事をし、夕方からは子どもたちにサッカーを教える。自分の置かれた環境の中で、自分の夢を追い続ける彼の姿から、私は「自分の人生を自分自身で歩んでいる」ということの大切さを改めて感じました。

皆さんも、勉強、部活動、学校行事、友人関係、そして進路。様々な場面で、「今、自分は主人公として取り組んでいるだろうか」と自分自身に問いかけてみてください。誰かに決められた人生ではなく、自分で考え、自分で選び、自分で一歩を踏み出す。その積み重ねが、これからの皆さんの人生をつくっていきます。人生を決める運命の主人公は、自分自身です。

チャレンジ!七中生

【学校行事】

小学6年生 授業体験「これが七中の授業だ！」（8月27日[水]）

大沢台小と羽沢小の6年生が、中学校の授業体験に来校しました。前期生徒会役員による七中ガイダンスと吹奏楽部によるウェルカム演奏の後、いよいよ授業体験。机や教室の大きさといった環境の違いだけでなく、一歩進んだ中学校の授業体験を通して、小中一貫教育の良さや学習の楽しさを感じていた様子でした。体験後のアンケートには、「中学校に進学することがすごい楽しみになりました」や「部活動やこれから学ぶ大切なことを知れて楽しい時間でした」等の意見・感想が入力されていました。七中でも、皆さんのご入学を心よりお待ちしています。







生徒会役員選挙（9月1日[火]）

短い選挙運動期間ではありましたが、立会演説会では、すべての立候補者から七中をより良くしたいという想いが伝わってきました。三鷹市選挙管理委員会からお借りした実際の投票台と投票箱を使用し選挙を行いました。魅力ある学校づくりに向けて活躍してくれることを期待しています。





【学校・学年行事】

交通安全講話（9月3日[木]）

三鷹警察署交通課の簇野警部補による交通安全講話が行われました。冗談を交えながらの講話に生徒たちは引き込まれていましたが、実際の交通事故の悲惨さについて知ると、誰もが真剣に話を聞いていました。三鷹市内の交通事故発生現場の状況を地図で見せていただきましたが、どこで事故が発生してもおかしくない状況。交通ルールを守って、特に自転車による交通事故に気を付けましょう。



道徳授業地区公開講座（9月5日[土]）

「国際理解・国際貢献、生命尊重」をテーマに道徳授業を行いました。どの学年、どのクラスでも考え、議論する道徳授業が展開されていました。授業後、国境なき医師団集中治療室看護師の 佐藤太一郎さんを講師にお迎えし、「国際貢献と命の大切さ」をテーマにご講演いただきました。授業とのつながりはもちろん、経験者から直に世界の実情を知らされ、印象的な一日となりました。



第3学年 修学旅行（9月12日[土]～14[月]）

京都・奈良方面への修学旅行。雨天日が続き、予定どおりに進められるか心配でしたが、無事に行ってくることできました。初日は京都市内班別行動。2日目は法隆寺や薬師寺をめぐり、薬師寺ではこれからの人生を豊かに送るためのヒントになるような説法をいただきました。3日目は、1日目に行くことができなかった箇所などを訪れる京都市内タクシー行動。事前学習では得られなかった京都の魅力を、タクシーの運転手さんから学んだ人も多かったようです。

スローガンに掲げた「知好楽の三日間 ～正しく学び、深く愛し、120%楽しむべし～」の達成に向けて、残り少ない中学校生活の一日一日を大切にしてほしいと願っています。






「学校訪問プロジェクト」空手道体験授業（9月14日[月]）

全日本空手道連盟と三鷹市地域合同部活動空手道部指導者、そして国士舘大学空手道部の大学生を講師にお招きし、体験授業を行いました。大学生3名の演武は大変迫力があり、映像からだけでは伝わらない気合やパワーを実体験し、貴重な機会となりました。



職業人の話を聞く会（10月1日[木]）

地域人財を活かしたキャリア・アントレプレナーシップ教育の一環として、森田太郎様（海の手配師）・吉本浩二様（事業家）・稲永まどか様（航空管制運航情報官）・大澤彰様（保健医療）・大野僚子様（美容師）・湯澤弘幸様（IT コンサルタント）の6名を講師にお招きしました。業種は違っても、中学校での学習を大切にすることや、コミュニケーション能力を高めることなど、共通していることが多くありました。1年生は、アントレ発表や2年次の職場体験につながるヒントを得ることができました。








【生徒会活動・部活動】

ビブリオバトル（8月31日[月]）

図書委員会主催でビブリオバトルを行いました。5名のバトラーがそれぞれ、推薦する図書について、熱をもって語りました。チャンプ本に選ばれたのは、アンパンマンで有名なやなせたかしさんによる「やさしいライオン」でした。先生も参戦し、専門教科の強みを生かし「正しいパンツのたたみ方」を紹介していました。ビブリオバトルで取り上げられたほとんどの本が、学校図書館で閲覧・貸出可能です。



吹奏楽部：第66回東京都中学生吹奏楽コンクール（8月4日[火]）

府中の森芸術劇場にて「オスカー・ファンタジア」を演奏し、B組銀賞を受賞しました。エアコンの改修工事等で練習場所の確保が難しい中、一生懸命頑張りました。おめでとうございます。



未来塾ミニ

【前号の答え… B（再掲）】

東京では３４日間も続いた雨天日。台風もまだまだ発生していますが、上陸数が最も多いのは９月。では、発生数が最も多い月はどれでしょう。

A．８月　　B．９月　　C．１０月

正解は次号で発表します。

《10月後半11月前半の主な行事予定》

10月			11月 ※10月時点での予定です		
15	木	音楽祭学年リハーサル	2	月	(3)⑤⑥カット
16	金	未来塾	3	火	文化の日、大沢の里秋まつり
17	土	(大沢台小学校運動会)	4	水	(3)⑤カット
19	月	未来塾	9	月	全校朝礼
22	木	第43回音楽祭、※弁当持参	11	水	第3回定期考査(数・国・美)、給食無
23	金	(3)領域診断テスト、漢検	12	木	第3回定期考査(外・社・技家)、給食無
26	月	(3)進路面談始、未来塾	13	金	第3回定期考査(理・音・保体)、給食無
		(3)⑤⑥カット	16	月	専門委員会
27	火	(3)⑤⑥カット	17	火	避難訓練
28	水	⑤カット、ふれあい音楽交流	18	水	⑤カット
29	木	(3)⑤⑥カット	19	木	中央委員会
30	金	(3)⑤⑥カット、未来塾	20	金	生徒朝会